

バランス式 軽量シャッター

取扱説明書

このたびは、当製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。お取り付け後は、常に良好なご使用状態を維持していただくためにも正しいお取り扱いが必要です。万一、取り扱いを誤ると人身事故や故障の原因にもなりますので、ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり、内容をよく理解された上で、正しく使用して下さい。

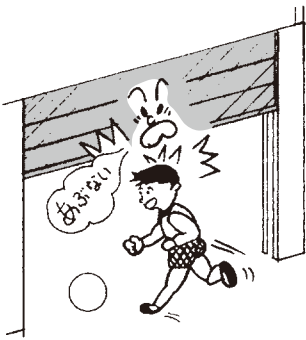
また、本書は万一の時の処理についても記載してありますので、いつでも再読できるように大切に保管しておいて下さい。

ご使用上の注意

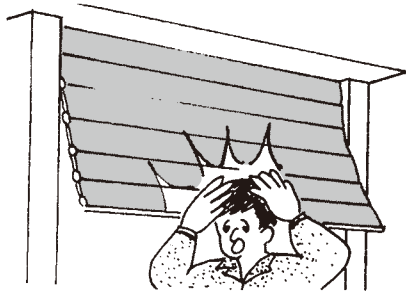


警告

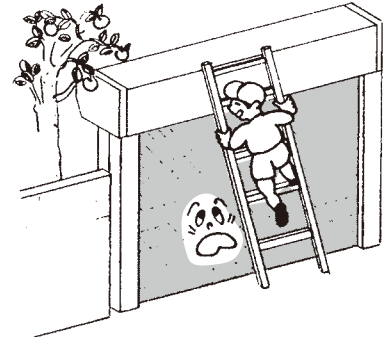
取り扱いを誤った場合に死亡または重傷を負う可能性がありますので十分注意して下さい。



開閉操作する前に、物が置いてないか、人の出入りがないか、必ず確認して下さい。特にお子様の飛び出しなどに注意して下さい。



シャッターがガイドレールから外れた場合は、絶対にシャッターの回りに近寄らないで下さい。シャッターがバタツキ、大変危険です。そのままの状態ですべて販売店までご連絡下さい。

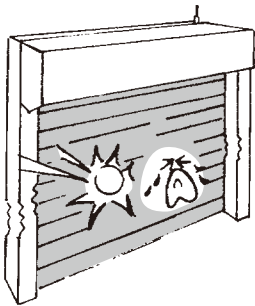


シャッターにハシゴなどを立て掛けて作業をしないで下さい。作業中に他の人にシャッターを動かされると危険です。

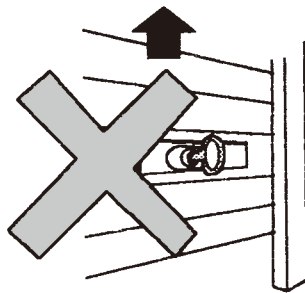


注意

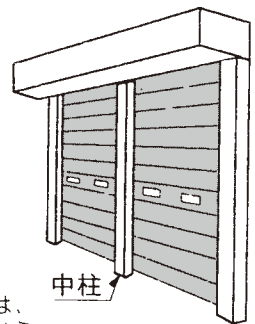
取り扱いを誤った場合に軽傷を負うまたは物的損害の可能性があるので十分注意して下さい。



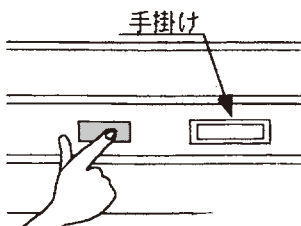
シャッターに物をぶついたりしないで下さい。



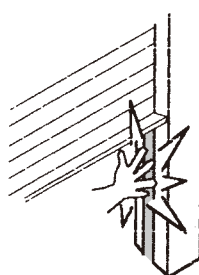
キーは必ず抜いてからシャッターを操作して下さい。



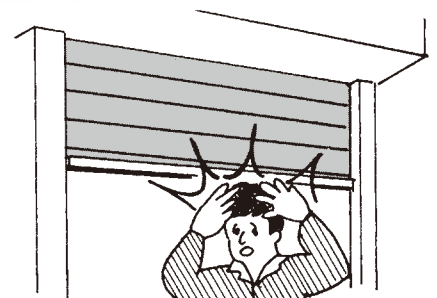
中柱がある場合は、必ず取り付けてから、シャッターを操作して下さい。



手掛け・ポスト・明り窓などがスラットから外れた場合は、スラットの取付穴には手・指を入れないで下さい。



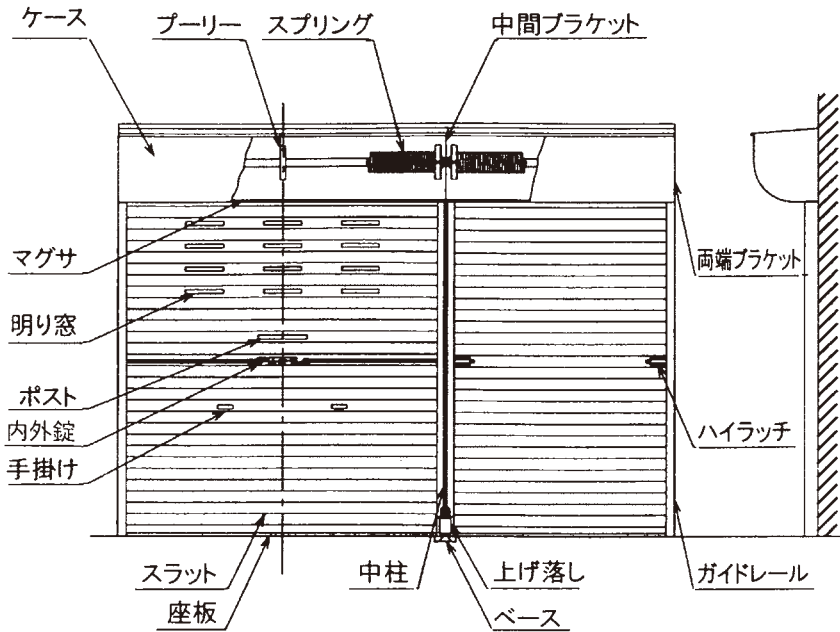
ガイドレール溝に手を入れないで下さい。指を負傷する恐れがあります。



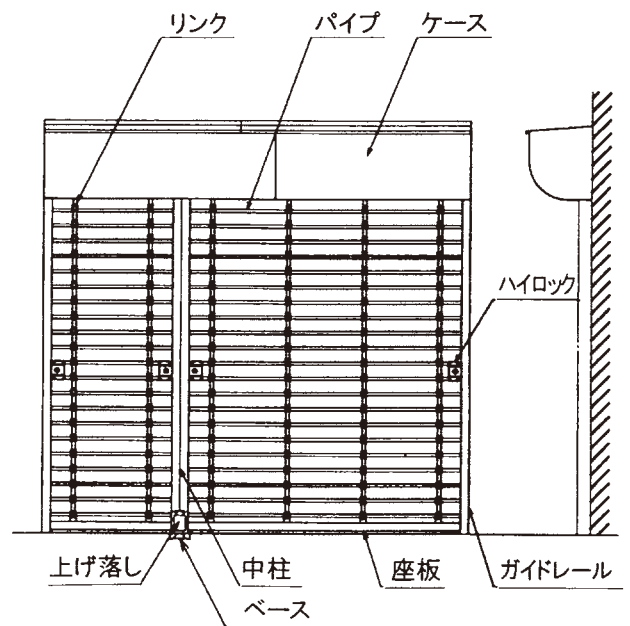
シャッターを半開きの状態で使用される場合は、頭や車等をぶつける恐れがあるので注意が必要です。

1. 各部の名称

■ スラット式シャッター



■ パイプ式シャッター



2. 操作方法

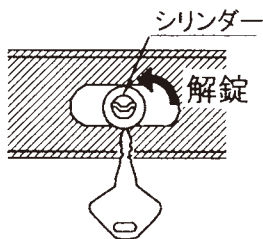


注意：操作する際、必ず次のことを守って下さい。

1. 周囲の状況に注意して、安全を直接目で見て、確認して下さい。
2. シャッターのまわりに物が立て掛けられていたり、置いていないことを確認して下さい。
3. 子供に操作させないで下さい。

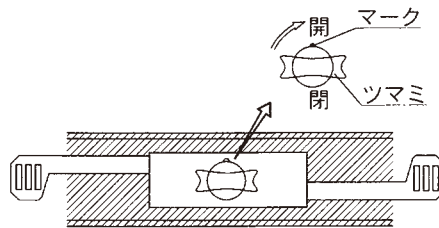
■ シャッターの開放操作

【外部からの解錠操作】…内外錠



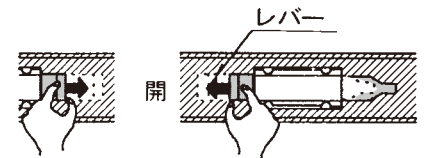
シリンダーにキーを差し込み、左に180°完全に回しきり、キーを抜いて下さい。

【内部からの解錠操作】…内外錠



○解錠…マークが開の位置になるまでツマミを回して下さい。
※故障の原因になりますので開の位置まで確実に回して下さい。

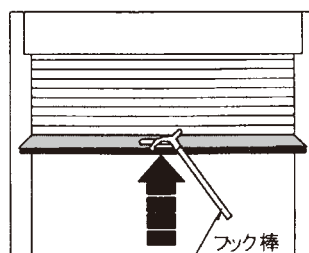
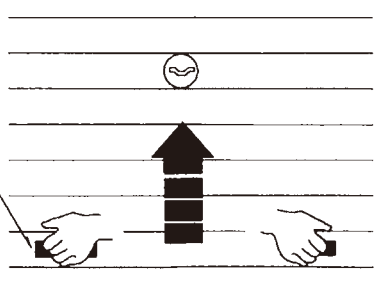
【内部からの解錠操作】…ハイラッチ錠



両側のレバーを開シールの矢印の方向に安全に止まるまで操作します。

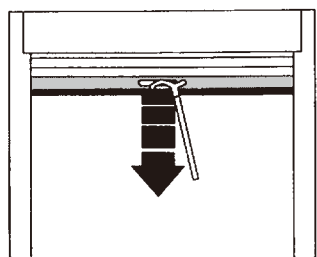


手掛け



- 手掛けまたは本体に手を掛け、途中（目の高さ程度）までゆっくり引き上げて下さい。
 - フック棒の先端を座板下部中央の穴に引っ掛け、ゆっくり開放して下さい。
- ※急速に開放しますと、停止時の衝撃により、マグサや座板が変形する場合があります、故障の原因となります。
- 中柱のある場合は、取り外して下さい。（「中柱の取付け・取外し方法」を参照して下さい。）

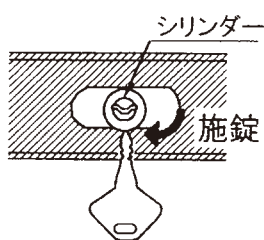
■ シャッターの閉鎖操作



- 中柱のある場合は、最初の中柱を固定します。
（「中柱の取付け・取外し方法」を参照して下さい。）
- フック棒の先端を座板下部中央の穴に引っ掛け、ゆっくり途中まで引き降ろして下さい。
- 手掛けまたは、本体に手を掛け、ゆっくり閉鎖して下さい。

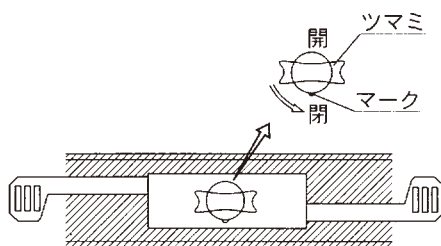


【外部からの施錠操作】…内外錠



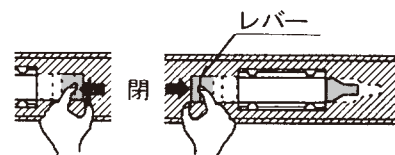
シリンダーにキーを差し込み、右に180°完全に回しきり、キーを抜いて下さい。

【内部からの施錠操作】…内外錠



○施錠…マークが閉の位置になるまでツマミを回して下さい。
※故障の原因になりますので閉の位置まで確実に回して下さい。

【内部からの施錠操作】…ハイラッチ錠



両側レバーを閉シールの矢印の方向に完全に止まるまで操作します。

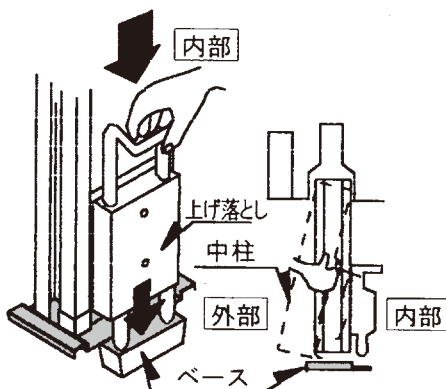
■ 中柱の取付け・取外し方法



注意：操作する際、必ず次のことを守って下さい。

1. 中柱の上げ落としはベースの穴に完全に差し込んで下さい。
2. ベースの落とし差し込み穴は、土やホコリ等がつまりやすい為、定期的に清掃して下さい。

【取付け方法】

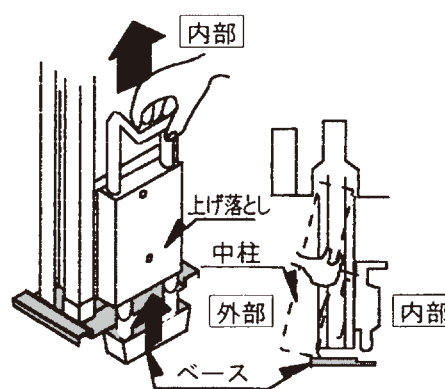


- 中柱の上部を指定の位置に差し込み、下部をベースに乗せます。

- 上げ落としをロックされるまでベースの穴に差し込みます。

※ロックされないまま使用されますと、強風時に外れる可能性があり大変危険です。

【取外し方法】



- 中柱両側のシャッターを開放します。

- 中柱下部の上げ落としを完全に引き上げ、中柱の下部をベースより外部にずらしながら外します。

3. お手入れ方法



注意：清掃する際、必ず次のことを守って下さい。

1. 高所作業の場合は、足場の安全を確保してから行って下さい。

立地条件	清掃回数
臨海工業地帯	1年に 1～2回
海岸・工業地帯	1年に 1回
市街地	1～2年に 1回
田園地帯	2年に 1回



■ 清掃手順

1. 水で汚れを洗い落として下さい。
2. 水洗いで落ちない場合は、中性洗剤をぬるま湯で溶かし、スポンジまたは柔らかい布で洗って下さい。
3. 水で十分に洗剤を洗い流して下さい。
4. 乾いた布で水分を拭き取って下さい。

4. オプション…水圧解放装置

- ・機能 … 非常時に外部から、消防隊による外部注水口への放水の水圧で錠が解錠され、シャッターを開放する装置です。一刻を争う緊急活動で人命救助、消火作業、財産機材等の搬出などに大きな効果を発揮します。
- ・形式 … 品名：水圧解放錠
型式記号：SW-3型
認定番号：すー004～6号
- ・作動 … 動力消防ポンプまたはこれと同等以上の機能を持つ加圧送水装置により、19φのノズルを使用し、2kg/cm²をこえ、5kg/cm²以下で、30秒以内に作動、解錠します。
- ・耐圧 … 動力消防ポンプの19φのノズルにおける7kg/cm²の圧力を3分間加えたとき、破壊及び機能に支障となる水漏れがない。

5. 故障と思われる前に

品質には、万全を期しておりますが、万が一不都合があった場合は、ご使用になるのをおやめ下さい。そして、取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、なお異常があるときは、販売店または、弊社営業所にご連絡下さい。

<p>開閉の際、今までと異なった音がしたり、途中で引っかかりたりするようになった。</p>	<p>スラット、座板、レール、ケース、中柱が変形している。</p>	<p>【スラット式】 キーNo刻印</p> <p>【パイプ式】 キーNo刻印</p> <p>鍵を紛失された場合は、刻印(キーNo.)を確認のうえ、お買い上げの販売店まで連絡。</p>
-----------------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

■本取扱説明書は、紛失または汚損した場合は、再発行いたします。お気軽に販売店またはお近くの当社営業所へご連絡下さい。

北陸東工シャッター株式会社

〒910-0846 福井県福井市四ツ井1-14-5
TEL (0776) 54-4455

- ・福井営業所 (0776)54-4455
- ・鯖江営業所 (0778)62-1123
- ・金沢営業所 (076)292-0180
- ・富山営業所 (076)421-0723

